



Rotary Weekly



広島空港ロータリークラブ週報

2022年6月25日発行

SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会長 熊谷祐司/副会長 鶴田秀樹/幹事 森崎正治/SAA 澤井一徳

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

2021-22年度

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

国際ロータリーテーマ

例会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

7月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
例会 例会 休会 例会

本日のプログラム (6月25日)

最終夜間例会 (19:00~21:00)

次のプログラム (7月6日)

2022-23年度 活動方針

第1232回 2022年6月15日 例会記録(フォレストヒルズガーデン)

点 鐘 熊谷会長

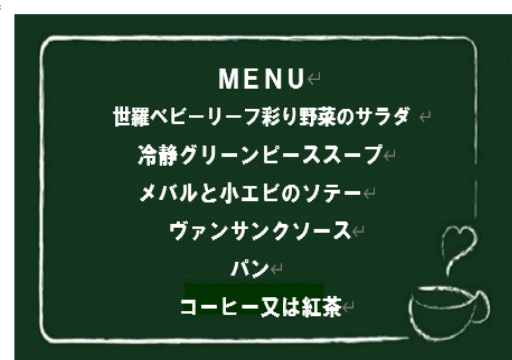
ロータリーソング「奉仕の理想」

ロータリアンの行動規範唱和

出席報告

| | 会員数 名簿・シニア | 出席者 | メイク | 欠席 (免除) | 出席率 |
|--------------|---------------|---------|-----|------------|-------|
| 本日 (6/15) | 27 2 | 21 0 | 2 | 3 1 | 88.46 |
| メイク | 重森・澤井 | | | | |

食事時間



会長時間



皆さんこんにちは。

最終例会は、皆さんに一年間のお礼を申し上げるだけにさせて頂きますので、今日が、実質最後の会長の時間となりました。

まずは、1年間、好きなことを喋って、ご迷惑をお掛けしました。申し訳ございませんでした。ごめんなさい。

今日は、日頃思っていることを少しだけ喋らせていただき、終わりにしたいと思います。

私は、この仕事を始めて29年目に入りました。その間随分と文化面に変化がありました。特に、ワープロ機能(ワード等)の普及が大きく変えたように思います。

- ①文字が稚拙になった。…経済番組などでインテリが書くフリップの文字や依頼者の署名の文字
 - ②バランスが悪くなった。…フリップに書かれた文字のバランス
 - ③書き順がおかしく成った。…くに構えに十で田とか、書き上げた結果は同じですが。
 - ④テレビ東京の経済番組で、「低」という字を、人偏に氏だけで、「一」が抜けている文字を書く人がいました。
 - ⑤ペンだこを見なくなった。…私自身、中指の左側が固くなって、膨れていましたが、今は柔らかくなっています。多少の膨らみは残っていますが。
- 他人ごとではなく、自分自身の問題として書き順とか誤字に注意したいと思います。
- ということで、本日の会長の時間にさせて頂きます。



岡田 雄幸 会員

「臨濟宗 応海山 棲真寺
と
土肥実平・遠平 父子」



ロータリークラブに入会して今回が3回目の卓話となります。

卓話は、「専門分野に限ることなく、人生観、経験談、趣味の世界、社会活動など多くの引き出しの中から話す。」ことと書いてありました。私の人生、60余年あまりポーと生きてきたので確固たる人生観も持っていませんし、極めた趣味ありません。十分な社会活動の経験ありませんので話のネタが乏しいですが、歴史には少々興味があります。

今、NHKの大河ドラマで「鎌倉殿の13人」が放映されています。私も毎週楽しみに見えています。北条義時を主人公としたドラマですが、この三原にゆかりのある源頼朝の家臣土肥実平が登場します。

今日はロータリーの卓話にふさわしいかどうかわかりませんが、土肥実平・遠平父子が創建した禅寺、臨濟宗「棲真寺」のことに話をさせていただきます。

棲真寺創建の由来と現状



応海山棲真寺は大和町平坂定ヶ原地区の南方1.5キロの山中にあり、臨濟宗妙心寺の末寺です。
(妙心寺派は修行を重んじる厳しい禅風を特色とする宗派です)

承久元年(1219年)将軍源頼朝の娘の3回忌にあたり追善供養のため、この地に七堂伽藍(僧侶が集まる寺院の建物)を建立し、千手大悲の尊像を安置し、別荘、福田を、官領として永く夫人の冥福を祈ることとしたと伝わっています。

当時、棲真寺には門徒はなく別所・福田が寺に年貢を納めていた。今でも毎年4月に開山忌、11月に観音講を催し祈禱が行われています。今は別所と定ヶ原の住民が中心になって寺を守っています。私の家も先祖代々棲真寺の総代を務め、この寺を守ってきました。1730年の火災、明治初期の廃仏毀釋、1991年の台風19号などで寺は存亡の危機に陥りましたが、地域住民の奉仕で都度再建されています。現在、寺の守り手が高齢化しており、今また存亡の危機にあります。

棲真寺観音堂に安置されている千手大悲観音菩薩立像(三原市指定重要文財)眷族二十八部衆は、鎌倉時代に雲慶が作った仏像と伝えられています。
(二十八部衆立像13体は広島県重要文化財)



棲真寺には二十八部衆の内の十三軀が収蔵庫に安置されている。

金毘羅王、散指大将(さんじたいしょう)、密迹金剛力士(みっしやくこんごうりきし)、毘楼博叉天(びるぼくしゃてん)、満善車王(まんぜんしゃおう)、梵天、阿修羅、乾闥婆王(けんたつぱおう)、帝釈天、金色孔雀王、迦楼羅王(かるらおう)、摩醯首羅王(まけいしゅらおう)、沙羯羅王(しゃからおう)の十三軀である。

伝記「棲真寺記」

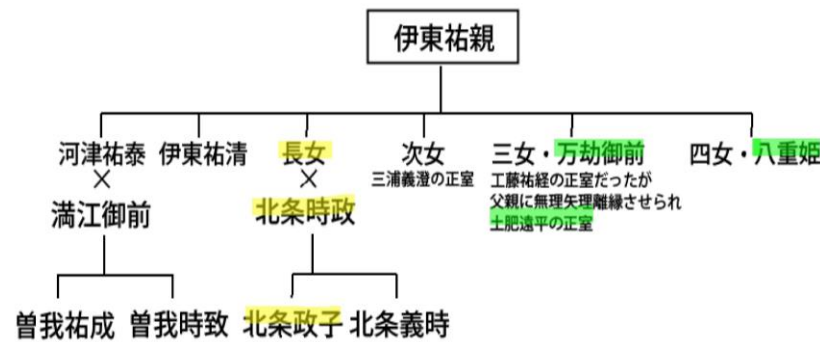
江戸時代前期の延宝5年(1677年)ごろ棲真寺に來往した仲芳という僧侶が「応海山棲真禪寺記」という伝記を書き残しています。

これは土肥遠平に嫁いでいた源頼朝の娘(法名:天窓妙仏)が建保4年(1216年)に死去したことから、その菩提寺として土肥実平が承久元年(1219年)に棲真寺を創建し、遠平が手を加えて大寺にしたと記されています。

また、仲芳が記した「寿庵塔記」によると妙仏の母親(法名:長源院梅岳寿庵尼)が娘の早死を哀しんで仏門に入り、忌日に命を絶ったと記されており、その墓が定ヶ原に現存する石塔だと伝えられています。



妙仏の母親(法名:長源院梅岳寿庵尼)が娘の早死にを哀しんで仏門に入り、忌日安貞二年(1228年)に命を絶ったと記されている。寺の裏山の山頂(天境峰という)から三原沖の海が眺望できる定ヶ原に現存する石塔、宝篋印塔(ほうきょういんとう)は寿庵尼の墓と伝えられている。



この伝記には頼朝の娘が土肥遠平に嫁いだとありますが、小早川家文書では、遠平の妻は相模駿河の大豪族 伊藤次郎祐親の三女となっています。皆さんもご存じのとおり『鎌倉殿の13人』に出てくる新垣結衣演ずる八重姫のお姉さんになります。八重姫は父祐親が平家側の大番役として3年間京都に行っている間に頼朝と結ばれ、承安2年(1172年)千鶴丸が生まれます。この時、頼朝26歳、八重姫17~18歳だったと思われます。

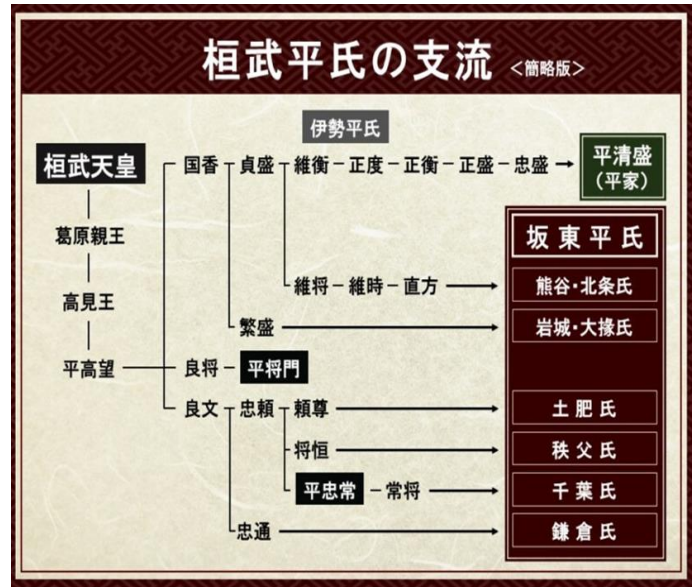
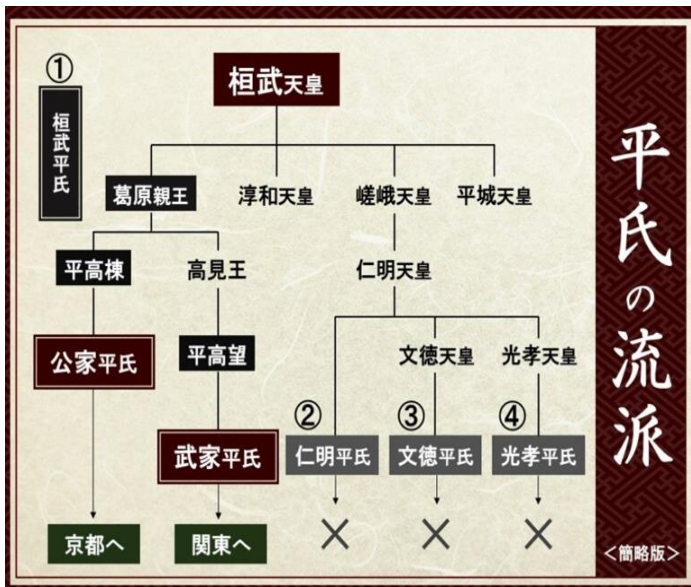
祐親は平家方に気を使い千鶴丸を殺害し、八重姫は他家へ嫁がされたといわれています。ちなみに遠平の妻や妹の八重姫の長姉は、北条政子の母親です。つまり、政子からみると八重姫は叔母にあたるのです。

土肥実平・遠平父子の始祖



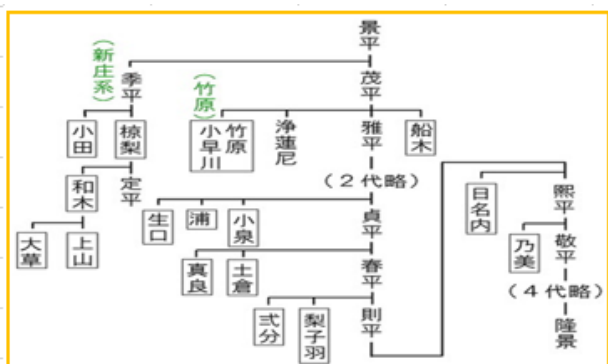
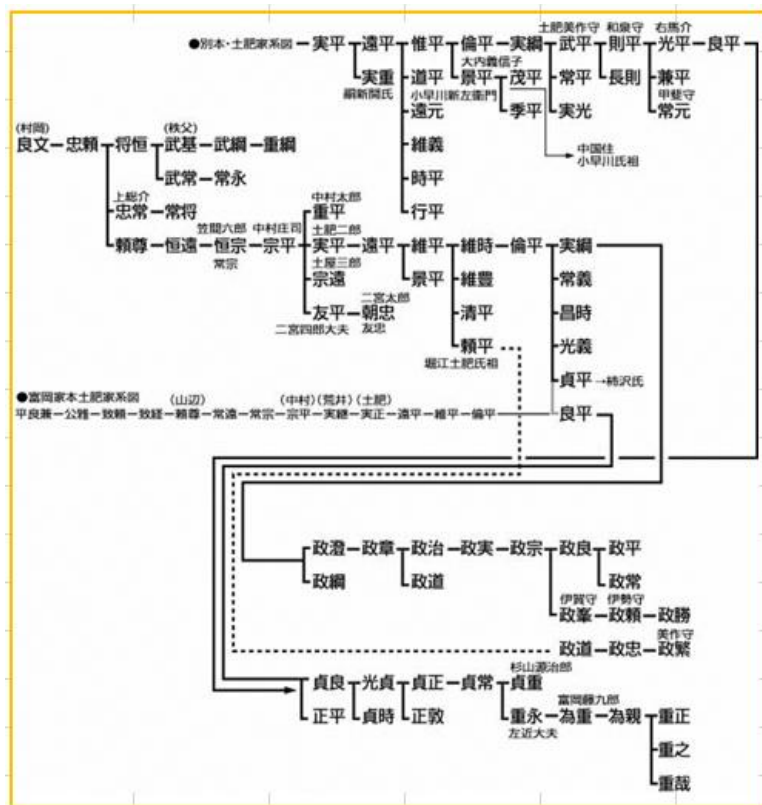
土肥実平は、桓武天皇の子孫・平高望(高望王)の流れを汲む有力豪族・中村党、中村宗平の次男として生まれ、相模の土肥郷(現在の神奈川県湯河原町)に居を構えて土肥次郎実平と名乗りました。

実平・遠平父子は隣地の早川荘からさらに隣地を開拓し小早川荘として、それぞれ土肥早川次郎実平、土肥小早川弥太郎遠平と名乗っています。



実平、遠平父子は、頼朝の平氏打倒の旗揚げに最初から関わり、石橋山の戦いに敗れて逃亡した頼朝の身の安全を守ったことでも有名です。頼朝にとって石橋山合戦の大敗はおそらく挙兵以後最大の危機だったと思いますが、地の利を知る実平らの助けて頼朝は再起を期すことができたのです。

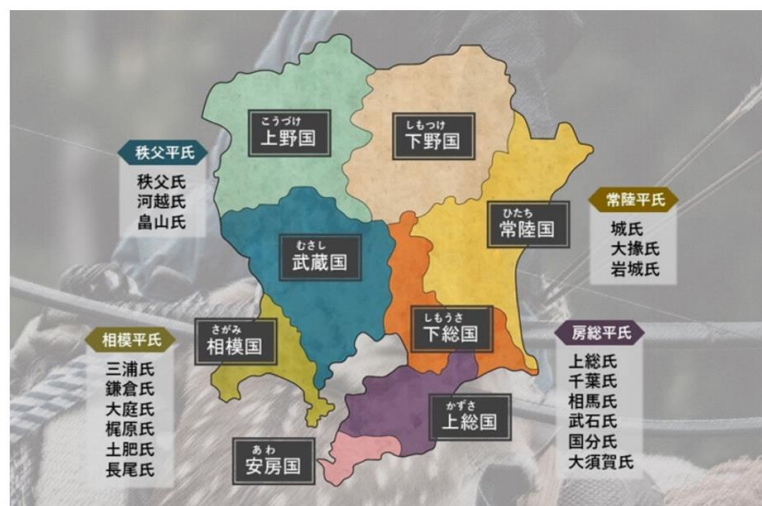
実平は、義経死後の建久元（1190）年12月の頼朝上洛時、右大将拝賀随兵7騎の一員になっています。（『吾妻鏡』（鎌倉時代の日本の歴史書）に、随兵は北条義時、小山朝政、和田義盛、梶原景時、土肥実平、比企能員、畠山重忠）の名が記されています。



実平の子孫は、建保元（1213）年和田合戦で遠平の子惟平が同族の土屋氏とともに和田方にくみしたため遠平の子・惟平は斬首となりました。遠平はこの戦いには無関係だったと主張して、なんとか土肥と沼田の本領を維持します。遠平の養子・景平が所領の安芸国沼田庄を相続します。土肥氏の嫡流は没落していったものの、戦功により安芸国・沼田庄地頭職に任ぜられ、遠平が称した小早川氏は、その後も安芸国で繁栄します。

その子孫が、戦国武将毛利元就の三男として生まれ、毛利を支えた小早川隆景です。

相模の土肥郷（現在の神奈川県湯河原町） **湯河原町にある土肥実平と夫人の像**



土肥実平の墓所は、神奈川県湯河原町にある曹洞宗の寺院、城願寺にあります。この三原市とゆかりの深い鎌倉時代の武将です。三原は三原城を築城した小早川隆景が有名ですが、初代は土肥実平です。

こうしてみると皆さんの中にも土肥実平・遠平父子や桓武天皇の血を引き継いでおられる方がおられるかも知れません。



米山寺にある土肥実平の墓

土肥実平・遠平の出身地である神奈川県湯河原町のロータリーと広島空港ロータリーの交流ができればどんなに素晴らしいことか思いを馳せているところです。是非実現したいものです。